

一般社団法人日本音楽療法学会中国支部  
**第19回支部大会・第26回講習会 <松江大会>**  
 ♪ 最終案内 ♪

**大会テーマ** : 「音で紡ぐ心の輪～音楽療法における関係性～」

**期 日** : 2019年6月8日(土)・9日(日)

**会 場** : 松江テルサ

〒690-0003 島根県松江市朝日町478-18 (JR松江駅前) TEL 0852-31-5550

**主 催** : 日本音楽療法学会中国支部

**大会準備室** : 日本音楽療法学会中国支部第19回大会準備室

〒690-0824 松江市菅田町136-20 (担当: 武田)

TEL : 0852-27-0893

E-mail: mtcyuugokusibutaikai@gmail.com

**支部 HP** : <http://jmta-cc.org>

**大会 E-mail** : [mtcyuugokusibutaikai@gmail.com](mailto:mtcyuugokusibutaikai@gmail.com)

**スケジュール**

**6月8日(土) 第26回講習会 会場: 4F 大会議室・研修室1**

12:00	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50	18:30~
受付	第1講 「芸術療法から見た 音楽療法」  富澤 修先生	第2講 「私の音楽療法史」 ～児童領域の実践から～  鈴木 千恵子先生	第3講 ワークショップ ① 「リズム即興活動 『ドラム・サークル』と その臨床応用」 糟谷 由香先生 ② 「セラピーにおける 音・音楽」 ～リズム・メロディー・ ハーモニーの体験を通して～ 中島 恵子先生	交流会  炉端「かば」  ※最終頁に 地図あり

**6月9日(日) 第19回支部大会 会場: 4F 大会議室・研修室1、2**

8:30	9:00	9:20~10:50	11:00~12:30	12:30~ 13:30	13:30~ 14:00	14:00~ 14:20	14:30~15:30	15:30 ~
受付	開 会 式	第1講 音で紡ぐ心の輪 ～音楽療法における 関係性～  「ことばと関係性」	第2講 音で紡ぐ心の輪 ～音楽療法における 関係性～  「心へのアプローチ と関係性」	休 憩	総 会	理 事 長 講 話	研 究 発 表	閉 会 式

**1 「芸術療法からみた音楽療法」**

13:00~14:30

富澤 治 先生 (とみさわクリニック院長 日本芸術療法学会理事)

芸術療法とは医学的な治療や心理療法、精神や身体健康増進活動などの際に「芸術表現」を介在させる技法全般を指します。

「療法」というくらいですから基本的には「治療」的な役割を持ちます。

治療の中に介在させ、布置する芸術表現とは音楽の他には、描画(絵画)、彫刻などの造形、日本の伝統的芸術表現である箱庭、コラージュ、演劇表現、ダンス、詩歌、俳句、和歌、散文などの文芸表現など、様々なものがあります。

芸術表現はもとより、人を治療するために存在してきたものではありません。一般論的には、むしろその逆、つまり人の心を揺さぶり、穏やかならざる非日常へ誘うべきものなのかもしれません。しかしそれでも私たちは芸術表現をいかに治療に生かすか、ということをも日本芸術療法学会の中で50年に渡り考えてきました。

今回はこのような芸術療法全体からみた「音楽療法」の特異性とは何かということを考えてみたいと思います。

**2 「私の音楽療法史 ～児童領域の実践から～」**

14:40~16:10

鈴木 千恵子 先生 (桐朋学園芸術短期大学)

私は、長い間音楽療法の仕事をして来ましたが、実践として一番長く行ったのは児童領域の音楽療法です。講習会当日は、過去に行った3事例の実践をビデオを見ながら御紹介します。事例①は、発達障害児の実践で7年間行い、個人音楽療法と集団音楽療法を併行して行ったものです。事例②は、低酸素脳症の後遺症による重度の障害を抱えた重度重複障害児の2年間の実践、事例③は、脳形成不全、前全脳胞症による水頭症を抱えた重度重複障害児、A君の10数年にわたる実践です。事例で共通することは言語が未発達であること、また、セッションでは母親との関わりがあることが共通しています。このような事例を通して、特に音楽の機能、音や音楽の活かし方についてお話したいと思います。

**① 「リズム即興活動『ドラム・サークル』とその臨床応用」****糟谷 由香 先生（白菊園病院専任音楽療法士）**

音楽療法の現場において、音楽のさまざまな要素を柔軟かつ適切に用いて対象者の反応や行動に瞬時に即興的に対応していく技術は、いずれの領域においても必要な専門性のひとつです。今回の講座では、年齢や音楽歴を問わず、誰でも簡単に参加できるリズムを用いた即興活動「ドラムサークル」をご紹介します。参加者の皆さまとともにワークを楽しみながら、ファシリテーターに求められる技術、使用楽器、環境設定、臨床現場で応用する際に期待できる効果、工夫あるいは留意すべき点などについて、ともに考えてみたいと思います。また、メロディや和音などの要素が加わることによって、どのように活動を展開できるかについても触れたいと思います。

**※このワークショップにご参加の方は、打楽器をご持参ください。**

**② 「セラピーにおける音・音楽****～リズム・メロディー・ハーモニーの体験を通して～****中島 恵子 先生（Co-Musictherapy 研究所 代表）**

いわゆる団塊の世代が後期高齢者になる 2025 年問題は我が国の医療・介護の大きな変革を余儀なくする。大都市圏に未曾有の高齢化がもたらされ、要介護者、ひいては死亡者数が急増する。今までは過疎地の問題だった高齢者問題が都市部に劇的に起こる。現在の対応の延長では解決困難であり、そのような社会変化の予想を受けて地域包括ケアシステムが考案された。よく耳にして何となくわかったような気がする言葉ではあるが、簡略に説明するのはなかなか困難である。最新の「改定植木鉢図」をもとに概説する。中でも重要な概念として四つのヘルプがある。すなわち自助、互助、共助、公助である。では音楽療法・音楽療法士はいかなるヘルプに該当するかと問われると、概ねその属性は互助・共助の範疇にあると思われるが、それにとどまらず、より掘り下げた思弁が必要である。

## 大会テーマ「音で紡ぐ心の輪～音楽療法における関係性～」

## ◇◇ 講演

第1講 「ことばと関係性」 9:20～10:50

第2講 「心へのアプローチと関係性」 11:00～12:30

肥後 功一 先生(島根大学副学長)

関係ということばは人に関わる仕事をする私たちにとって、あまりにも当たり前に使われることばですが、その中身は実はとても複雑です。たとえば私の思っている妻との関係は、妻の側からみた私との関係と同じだと言えるのでしょうか？その両者の関係を第三者が客観的に把握し記述し評価するとき、それは当事者がそれぞれに感じているものと同じだと言えるのでしょうか？

私はことばやコミュニケーションの発達、またその障がいや支援を心理学の立場から研究しながら、できるだけそのような現場に関わることを仕事にしてきました。この講義では、そうした経験の中から、実践の中で関係ということばをどう捉え、どのように活かしていくのかについて、心理臨床の立場からいくつかのお話をしてみたいと思います。

## ◇◇ 研究発表

## 口演発表

14:30	金築 朋子	地域在住高齢者に対する介護予防のための音楽プログラム ～伴奏と歌声の工夫により有意義な社会参加活動につながった 一例～
14:50	青砥 沙希	統合失調症の症状緩和に向けたアプローチ

## ポスター発表

15:00	風間 純子	自閉症児に対する自発的発語を目指した音楽療法 —笛類を中心とした感覚統合的支援—
-------	-------	---

ポスター発表は、発表者の在席時間を15:00から15:30とします。ポスター前での口頭発表はありません。ポスターは9:30より掲示します。

## ◇◇ 音楽療法アイデア交換会

日ごろの実践に役立つ手作り楽器や、小物類、情報の紹介を行ないます。

会場： 研修室1

時間： 13:00～15:00

## 参加者の皆様へ

### 受付

- ・ 4階大会議室前にて受付をいたします。
- ・ 受付で名札ホルダーをお渡しいたしますので、期間中は必ず着用してください。名札を着用されていない場合には、各会場への入場はできませんので、ご了承ください。

### 講習会

- ・ 講習会受講証を発行します。講義開始後 20 分以上遅刻された場合には発行できません。

### 録音・録画

- ・ プライバシー保護のため、講習会・大会期間中、会場での録音、録画、写真撮影は厳禁です。

### 昼食

- ・ 会場周辺に、飲食店、コンビニエンスストア等もございます。
- ・ 昼食は、所定の場所でおとりください。

### クローク

- ・ クロークは設けません。館内および J R 松江駅構内のコインロッカーをご利用ください。

### ゴミ

- ・ 期間中のゴミは、各自でお持ち帰りください。

### その他

- ・ 会場内では、携帯電話の電源はお切りください。
- ・ 会場内は、全面禁煙です。

## 参加のご案内

### 参加申し込み期間を延長しました。参加申し込みの締め切りは5月20日（月）です

1 次案内でお送りした参加申込用紙は書式を改訂していますので、新しい用紙でお申し込みください。尚、既に申し込まれている方は新たに申し込む必要はありません。

#### 1. 参加申し込み方法について・・・以下の2通りの方法で申し込みができます。

##### 1) メールでの申し込み

日本音楽療法学会中国支部ホームページ <http://jmta-cc.org> へアクセスし、申し込みフォームへ記入の上、大会準備室 E-mail : [mtcyuugokusibutaikai@gmail.com](mailto:mtcyuugokusibutaikai@gmail.com) 宛てメール添付でお申し込みください。

##### 2) 郵送での申し込み

ホームページでダウンロードした「参加申込書」に必要事項をご記入の上、大会準備室宛、お申し込みください。FAX 及び電話での申し込みは受け付けておりません。

#### 2. 参加費について

参加費は、当日受付にてお支払いください。

	講習会・大会	講習会	大会	当日受付	交流会
会員 (学生会員)	4000円 (2000円)	3000円 (1500円)	2000円 (1000円)	各500円 プラス	3500円
一般 (一般学生)	6000円 (3000円)	5000円 (2500円)	3000円 (1500円)		

### 3. 宿泊について

宿泊の手配は各自で行なってください。

宿泊についてのお問い合わせは大会準備室ではお受けすることができませんのでご了承ください。

### 4. 交流会について

今大会の交流会は、8日(土)18時30分より、炉端「かば」にて予定しております。参加者相互の情報交換、講師への質問など、交流の場として意義ある交流会にしたいと思いますので、お誘いあわせの上ご参加ください。なお、交流会参加にお申し込み後、6月5日以降のキャンセルは会費を申し受けることとなりますので、ご了承下さい。

### 5. 会場アクセス・交通案内

近隣の駐車場には限りがあります。公共交通機関でお越しください。



#### 松江テルサ

##### 所在地

〒690-0003

島根県松江市朝日町 478-18

(松江駅前)

##### 所要時間

○松江駅北口より徒歩 1分

○松江中央ランプより車で 10分

○JR 山陰本線松江駅から徒歩 1分

#### 炉端かば (懇親会会場)

##### 所在地

〒690-0006

島根県松江市伊勢宮町 537-3

##### 所要時間

○松江駅北口(テルサ)より徒歩 5分



店舗情報 QR コード

#### お申し込み・お問合せ先

大会準備室 (担当 武田)

〒690-0824

島根県松江市菅田町 136-20

TEL : 0852-27-0893

E-mail : mtcyuugokusibutaikai@gmail.com